



あべさんは本市在住で
絵や講演で活躍中。

「自然と共に遊び生活した子どもの頃の体験は宝物だ。心身を強くし、感性を豊かにする。
(阿蘇の大自然を守るために) 次代を担う若い人や子どもたちにもぜひ伝えたい!」と、
そう願って、あべさんが描かれた作品たちをこれから順次お届けします。



ままごとあそび

子供は
いつの時代も
なぜか大人のまねが
したくてたまらない。
だから ままごとあそび
が大好きだったのかな。
みんな
おかしな位にそれぞれの
役に成りまわっていた。
新緑の中で時のたつ
のも忘れて...
まぶしい思い出だ

*お店やさんごっこで
使うお金は
つばきの葉っぱ
だった。

か かがて
*ミニチュアのお
おれが出回ってきたり
ままごと道具が出てきたり...
し 色もあざやか かわかった



つばきの花や
ツツジの花も
ガクから スポッ
とぬいて 私たちは
小鳥や4ヨウ4ヨウのよう
に 蜜を吸った。



この花は
ままごとの材料に。



そしてやがて
『ミルクのみ人形』が大流行!
ままごとあそびは さまがわりしていました。

寝かせると目も
とじたり→

ミルク(水)も
のませると
すぐおしこ
したり〜



さあ~
おあつ
かえましょ
ね



私たちは

すっかり おかあさん気分
3人なりに 母性もくすぐられていたのです。ね。

*笹の葉や
ふきの葉っぱは
お皿に

*ふきの葉っぱは
巻き寿司ののりの
がわりにも使った。



花とか
草とか
並べて

*つまようじもさして
わくと
できあがり



*お店やさん
ごっこも
おもいだった



ゴザを
しいて
土や砂で
つくったダンゴ



さびて使えなくなった
包丁や 欠けたお皿や
おちよこが
とても愛しかった

